

令和6年度 茅野市小中一貫校 玉川小学校 グラントデザイン

＜茅野市教育の基本方針＞

21世紀を切り拓く心豊かで
たくましく、やさしい、夢の
ある人育ちの茅野市教育
・自分の人生・自分たちが生き
ていくまちの未来をえがく教育
＜小中一貫教育のねらい＞
自ら学び、高め合い、共に生
きる力を育む

＜学校評価から見える課題＞

- ・学習者主体の授業、いわゆる、
子ども自ら問題を発見し、自ら
考え、自ら解決していく授業づ
くり課題がある。
- ・地域と連携し、地域の素材や人
材を活かした学習活動の展開。

目指す学校の姿

- (1) 自己決定溢れる学校
- (2) やさしさ溢れる学校
- (3) 前向きさ溢れる学校

縄文のビーナスプラン

縄文のビーナスのように輝く子どもたち

学校教育目標

夢に向かって、輝く未来を切り拓く子ども
～探究的に学び、笑顔いっぱいの玉川小～
well-beingを味わう子ども

目指す子どもの姿

- (1) 自己決定し、自分らしく学ぶ子ども
- (2) 利他的に行動するやさしい子ども
- (3) 困ったことを他と協働し
乗り越えるたくましい子ども

＜東部中学校区の願い＞

【学びの確かさ・豊かさ】

- ・自分らしさを発揮し、自分の学び
方・追究のしかたで学ぶ子ども
- ・友と協働的に学びを深める子ども

【豊かな心】

- ・地域に思いを寄せ、心豊かに、地
域と共に生きる子ども

【基本的生活習慣】

- ・基本的生活習慣と社会性を身に付
けた子ども

【健康な心身と体力づくり】

- ・体と健康を大切にする子ども

目指す教師の姿

- (1) 自己決定する場を用意する教師
- (2) その子のよさを見抜く教師
- (3) 子どもの能力を伸ばせる教師

自己決定し、自分らしく学ぶ子ども

- ・一人ひとりが夢をもち、それに向か
って努力を続ける「ひと育ち」
- ①子どものやりたいことができる学校
- ・今日〇〇がしたいから学校に行きた
いと思える時間と場所の保障
- ・自分で選び粘り強く取り組む「マイプ
ラン学習」を各学年、各学期に1回は実
施する。
- ・ICT 機器を活用した、個別最適な授
業と友だちと一緒に追究する対話的
で協働的な学びの創造
- ・縄文の心を知り、自分の生き方を考
える縄文科学習の推進
- ②学力向上への取組
- ・高学年教科担任制、小中連携教育
- ・公開授業を通して授業力の向上
- ③英語教育の充実

利他的に行動するやさしい子ども

- ・命を大切にし、相手のことを思いや
れるやさしい心をもった「ひと育ち」
- ①「ことば」と「こころ」を育む読
書・図書館教育・歌声
- ・一人ひとりの興味関心からスター
トし、自分の学び方を大切にした調
べる学習の充実
- ・朝読書、読み聞かせの充実
- ②子どもの多様性を包み込む教育
- ・校内子どもサポートセンター、子
どもサポート Co を機能させ、子ど
もたちのニーズに応じた学びの場、居
場所づくり(サポートルーム)
- ・子どもたちの可能性の芽を伸ばす特
別支援教育の充実
- ③心のよつ葉クローバープランの推進
- ④業務改善を通して支援の質の向上

困ったことを他と協働し

- 乗り越えるたくましい子ども
- ・困難にへこたれず前進する勇気
をもった「ひと育ち」
- ①今の学びを未来につなぐ生き
方教育
- ・学ぶことや様々な体験で乗り越
える体験を通して、自己肯定感
を高める。
- ・心のよりどころとしてのふるさ
と玉川への愛着を深め、郷土へ
の誇りをもつ
- ・自分に自信をもち、未来に夢と
希望をもつキャリアサポート
- ②玉川小コミュニティ・スクールとの連携
- ・ケキフェスを企画・運営する子ども
- ③幼保小連携教育
- ・全校体制で取り組むスタートカリキュラム

いじめが起きない、見逃さない取組（心のよつ葉クローバープランのいじめを許さない教育）

- ・教師は人間関係づくりのプロとして、温かいクラス、人間関係をつくる
- ・いじめに関する授業を年3回以上計画し、実施する。・毎月のアンケートの実施
- ・発達支持的生徒指導に基づく学級づくり
- ・どの子にとっても居心地のよい学級

＜子どもの理解・支援＞

- ・子ども家庭センター
- ＜市民と連携した学び＞
- ・ボランティア
- ・フリースクール

＜学校外での学び＞

- ・公共施設（公民館、総合博物館、図書館、尖石考古館、市民館）主催の学び
- ・市立図書館：子どもたちの読書、情報学習センターとしての学び
- ・English Day Camp、English Session での国際化に向け、英語の基礎の学び